

報道関係者各位

2026 年 9 月 9 日

単なる支援で終わらせない「相互に価値を生む雇用モデル」を共有

ケイアイスター不動産がパラアスリートの「デュアルキャリア確立」と 「セカンドキャリア支援」の事例を都の交流会で発表

ケイアイスター不動産株式会社（本社／埼玉県本庄市、代表取締役／塙 圭二、以下「当社」）は、この度、公益財団法人東京都スポーツ文化事業団（スポーツコミッション TOKYO）が主催する協賛企業・団体交流会にて、パラスポーツ支援および障がい者雇用に関する事例発表を行いました。



業務サポート部／広報室部長の堀込 勇介（左）、ケイアイチャレンジドアスリートチームのチームディレクター山本 典城（中）、および同チーム所属でデフサッカー・デフフットサルの岩淵 亜依選手が登壇

本交流会は、東京 2025 デフリンピックをはじめとするスポーツ振興のさらなる推進と協賛企業・団体間の連携強化を目的に開催されたものです。当日は「ねんりんピック Chōju 東京 2028」等の大会情報の共有とともに、当社から「ケアイチャレンジドアスリートチーム」を通じた「デュアルキャリア型」雇用のノウハウを発表。企業の価値創出と持続可能なセカンドキャリア支援を両立する取り組みを約 30 社、50 名以上の参加者へ共有しました。

当日の発表内容

当日の事例発表では、パラスポーツ支援と障がい者雇用の推進において、多くの企業が課題として抱える「雇用の形骸化」や「選手引退後のキャリア支援」に対し、当社が取り組む独自の雇用モデルと具体的な成果について以下の 3 つの軸を中心に紹介しました。

■ 出社型「デュアルキャリア」への移行とセカンドキャリア支援

当社では、所属選手の定期出社を取り入れ、「業務」と「競技」を高い次元で両立する「デュアルキャリア型」雇用を導入しています。出社により選手と一般社員のエンゲージメントが高まり、組織の一員としての帰属意識向上と、選手が競技に集中できる良好な環境構築を実現しました。さらに、現役中の業務経験を活かした引退後の安心な受け皿としてフル出社（正社員型）への移行スキームを構築。「東京 2025 デフリンピック」を機に引退した選手が今年 4 月より正社員型へ移行するなど、長期的なキャリア形成を支援しています。

■ アスリートの知見を社内還元する「パーソナル健康相談」

アスリートの専門知識を社員の健康づくりに活かす「パーソナル健康相談窓口」を新設。ストレッチやメンタルコントロールなどの相談に対応し、約 100 名の社員が利用しました。選手と社員が直接関わる機会を増やすことで、社内エンゲージメントの向上と健康経営の推進に寄与しています。

■ 地域貢献活動と社会的影響力の可視化

大宮の学校でのパラスポーツ授業（4 年連続実施）をはじめ、年間 41 件の社外活動を展開。これらの広報・啓発による波及効果を年間 1 億 6,400 万円相当（広告価値換算）（※1）と可視化したことで、選手自身が企画やメディア対応に主体的に関わるなど、大きなマインドセットの変化を生んでいます。

※1…当社調べ

ケイアイチャレンジドアスリートチームについて



「日本一挑戦するアスリートチーム」を理念として、障がい乗り越えるだけでなく、さらなる高みを目指してチャレンジを続けるパラアスリート集団として、2019年4月に「ケイアイチャレンジドアスリートチーム」を発足しました。現在は、6名が所属しており「デフフットサル」、「デフサッカー」、「ろう者柔道」

の各競技で活躍しています。トップアスリートとして高いレベルのトレーニングと競技を続けながら、社内研修の講師や商品開発に携わるほか、イベントや体験会を通してパラスポーツ認知向上のための啓もう活動を積極的に行っています。

これまで、埼玉県本庄市を中心に県内外の企業や自治体、教育機関などと連携した体験会やパラスポーツの冠大会を開催し、延べ5,000名以上の方々にパラスポーツを体験していただきました。

公式サイト：<https://www.athlete.ki-group.co.jp/>

【本件に関する取材可能内容】

- ・「デュアルキャリア型」で活躍するパラアスリート社員へのインタビュー
- ・引退後に正社員へキャリア移行した社員の密着・取材
- ・社員向け「パーソナル健康相談窓口」の実施風景や利用社員の声

■ ケイアイスター不動産株式会社とは

「豊かで楽しく快適なくらしの創造」を経営理念に、「すべての人に持ち家を」をビジョンに掲げ、『高品質、だけど低価格なデザイン住宅』を供給しています。

仕入から販売までを一気通貫で行う、「KEIAI プラットフォーム」と「コンパクト戸建住宅」という独自のビジネスモデルによって、分譲住宅市場シェアの拡大を図ります。

事業エリアは、首都圏を中心に全国各地で戸建分譲事業を展開販売(※)しています。2026年3月期の売上高は 3,939 億円 (※グループ連結数。年間 9,489 棟(土地含む)を販売)。

【会社概要】

社 名 ケイアイスター不動産株式会社 (コード番号：3465 東証プライム市場)
代 表 代表取締役社長 塙 圭二
所在地 〒367-0035 埼玉県本庄市西富田 762-1
資本金 4,828 百万円 (2026.3.31 現在)

設 立 1990 年 11 月

従業員数 2,897 名（連結 / 2026.3.31 現在）

U R L <https://ki-group.co.jp/>

事業内容 分譲住宅事業、中古住宅再生事業、注文住宅事業、ストック事業、アパート事業、
収益不動産事業、分譲マンション事業、フランチャイズ事業、海外事業 ほか

【報道関係者からのお問合せ先】

ケイアイスター不動産株式会社 広報室 広報課

TEL：03-5299-7575 FAX：03-5299-7562 E-mail：press@ki-group.co.jp